



学校教育目標 夢にむかい 心ゆたかに たくましく  
～みせましょう 白岩の底力を～



令和6年度 仙北市立白岩小学校 学校だより 令和6年9月27日 NO24

白岩小の合い言葉  
「白岩岳を  
こえる」

# 三つ柏

## 白岩農園、イモほりしました

26日に白岩農園で、イモほりをしました。5月に苗植えをしてから、とうとう実りの秋を迎えました。これまでは、朝の水かけをみんなががんばってきました。そのがんばりが報われ、たくさんのサツマイモが取れました。

収穫は縦割り班で行いましたが、上学年のみなさんが下学年の面倒を見ながら、イモを掘る場面も見られ、上学年の優しさも感じられました。また、大きなイモの他に、多くのイモを掘ろうと畑奥深くまで掘る子どももあり、小さなイモもたくさん取ることができました。

この後、お世話になった方々へサツマイモを送りますが、今年は最後の気持ちを込めて、送りたいと思います。また、畑を耕起してくれたKさん、除草作業等してくれたIさんにも感謝です。本当にありがとうございました。

10月には、なべっこ・マラソン大会があります。ここで取れたサツマイモをなべに使いながら、おいしいなべを作りたいですね。大収穫の白岩農園でした。



## 第2回学校運営協議会でした

20日に第2回学校運営協議会が開催されました。会長をはじめ、区長のみなさん、推進員、PTA会長の委員の他に、今回は、教育懇談会を兼ねて、白岩小百合保育園長にも参加して



いただきました。最初に授業参観をしましたが、1・2年生がふるさと村へのフィールドワークのため、3年生以上の授業参観となりました。5年生の外国語では、英語で会話している様子に、感嘆の声が聞かれました。その後の会議では、私から学校経営の中間報告をしました。委員からは、「何年もかけて、学校経営が作られている。子どもたち中心である」「書道パフォーマンスに感動した。子どもたちの心に残るだろう」「人の気持ちを思う優しい気持ちを育ててほしい」等のご意見をいただきました。PTA会長からは、「改めて白岩のよさを実感している。小学校はなくなっても白岩地域は残っていくので、いろいろとがんばっていきたい」とあいさつをいただきました。委員のみなさん、ありがとうございました。

## Sさんから梨をいただきました

## 4・5年生が稲刈りしました

25日に4・5年生が稲刈りに挑戦しました。圃場を提供してくれた高橋さんから鎌の使い方を教えていただき、いざ挑戦。すぐにコツをつかみ、どんどん刈り取っていました。



R.SさんとR.Tさんは、二人で協力して、あっという間に終わることができました。

無事に稲刈りができたこと、そして新米ができたことに感謝ですね。田植えから約125日間、Tさん、JAのみなさん、ありがとうございました。

来週の予定

- |       |                  |
|-------|------------------|
| 30(月) | 5年生フィールドワーク(雲巖寺) |
| 1(火)  | マラソン練習・角館小縦割り活動  |
| 3(木)  | 芸術鑑賞(弁当持参)       |
| 4(金)  | マラソン練習・劇練習       |

Sさんより、梨をいただきました。ありがとうございました。

